

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	大阪医療刑務所	階数	6
建設地	大阪府堺市堺区田出井町698-1の	構造	RC造
用途地域	二種住居、準防火地域	平均居住人員	588 人
地域区分	6地域	年間使用時間	24 時間/年(想定値)
建物用途	事務所、病院	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2023年3月 予定	評価の実施日	2020年10月26日
敷地面積	18,575 m ²	作成者	進藤 憲治
建築面積	4,523 m ²	確認日	2020年10月26日
延床面積	15,188 m ²	確認者	進藤 憲治

外観パース等
図を貼り付けるときは
シートの保護を解除してください

2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 2.6

Q1 室内環境

Q1のスコア = 2.5

Q2 サービス性能

Q2のスコア = 2.8

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア = 2.6

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア = 3.1

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア = 3.1

LR3 敷地外環境

LR3のスコア = 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	本計画は医療刑務所用途の施設であり、閉鎖式の渡り廊下で様々な機能の複数棟が繋がる一体的な施設である。特に周辺環境への圧迫感や視線の制御等に配慮した計画としている。また随所に光を取り込む設備を設けており、物理的に閉鎖的であることが求められる施設においても、精神的な閉鎖感を軽減するように配慮している。	その他 特になし
Q1 室内環境	建材はF☆☆☆☆を原則採用としている。窓を大きくもしくは多く設け、明るい室内となるよう配慮している。	Q2 サービス性能 屋外の建材は耐久性のある素材を選定し、室内は防汚性に優れた仕上げ材を選定している。
LR1 エネルギー	病室棟(20KW)・医療管理棟(15KW)に太陽光発電設備の配置を行っている。	Q3 室外環境(敷地内) 敷地が閑静な住宅地に位置し、勾配屋根の多い地域となっている。本敷地内の建物も勾配屋根の建築物とすることで周辺環境と調和する外観としている。視線制御用のルーバー等を設置し、壁面の圧迫感を低減している。
	LR2 資源・マテリアル 原則、躯体と仕上げを分けることで分別、更新がしやすい計画としている。	LR3 敷地外環境 この土地の風環境を把握し、風上に対してセットバックすることで隣棟間隔指標が高くなる計画としている。

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される



1. 建物概要	建物名称	大阪医療刑務所	BEE	BEEランク
	建設地	大阪府堺市堺区田出井町698-1の一部	0.8	B-
	主用途/延床面積	病院 / 15,188.00 m ²		

2. 重点項目への取組み

重点項目	評価点	取組み度
CO ₂ 削減	3	
みどり・ヒートアイランド対策	2	
エネルギー削減	3	
建物の断熱性	5	
安全快適な暮らし	4	
自然エネルギー利用	○	

再生可能エネルギー 利用施設の導入状況	太陽光発電	○	風力	-	地熱	-		
	太陽熱利用	-	水力	-	バイオマス	-		

3. 設計上の配慮事項とCASBEEのスコア

CO ₂ 削減	評価項目	スコア	評価点
地球温暖化への配慮	CASBEE「LR3-1」のスコアによる評価値	3.4	3
みどり・ヒートアイランド対策	評価項目	スコア	評価点
生物環境の保全と創出	CASBEE「Q3-1」のスコアによる評価値	1.0	2
敷地内温熱環境の向上	CASBEE「Q3-3. 2」のスコアによる評価値	2.0	
温熱環境悪化の改善	CASBEE「LR3-2. 2」のスコアによる評価値	3.0	
エネルギー削減	評価項目	スコア	評価点
設備システムの高効率化	CASBEE「LR1-3」のスコアによる評価値	2.6	3
建物の断熱性	評価項目	スコア	評価点
建物外皮の熱負荷抑制	CASBEE「LR1-1」のスコアによる評価値	5.0	5
安全快適な暮らし	評価項目	スコア	評価点
バリアフリー計画	CASBEE「Q2-1 1. 1. 3」のスコアによる評価値	0.0	4
耐震・免震	CASBEE「Q2-2 2. 1」のスコアによる評価値	4.0	
地域性への配慮、快適性の向上	CASBEE「Q3-3 3. 1」のスコアによる評価値	3.0	
交通負荷抑制	CASBEE「LR3-2 2. 3. 3」のスコアによる評価値	4.0	
自然エネルギー利用	評価項目	スコア	評価点
自然エネルギーの利用	CASBEE「LR1-2」のスコアによる評価値	4.0	○

4. その他

技術の名称	考慮事項
特になし。	
特に配慮した事項	
<p>周辺環境への圧迫感や視線の制御等に配慮した計画としている。また随所に光を取り込む設備を設けており、物理的に閉鎖的であることが求められる施設においても、精神的な閉鎖感を軽減するように配慮している。</p>	